Course number	U-LAS22 20001 SO48				
Course title (and course title in English)	フランス語IIA F2103 Intermediate French A		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,NISHIMOTO NOA	
Group	Languages		Field(Classification)		
Language of instruction	Japanese and French	Old group	Group C	Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester
Days and periods	Tue.4	Target year	2nd year students or above	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

<フランス語圏の文化＞

本講義では、初級文法を終えた受講生を対象とし、主に音声（調音音声学的観点からフランス語に出て来る音の発音の仕方）の再確認、教科書の講読と10分弱のフランス語の映像資料を通じた聞き取りと語彙力の向上、フランス語およびフランス語圏に関する理解と広い視野を培うことを目的とする。
授業では講師の専門領域・研究分野を随時取り上げ、フランス語およびフランス語圏の社会と文化を理解するために次の3点を題材として取り上げる。

（1）フランス語圏（アフリカ、仏領ポリネシア、マヨット、仏領ギアナ等）の文化・社会
（2）毎回フランス語、フランス文化に限らず、議題（例：「偶然とは何か」「我々は何を日常的に数えているのか」「時間の矢」など）を設け、次週にフィードバックを行う。
（3）言語を通じて人間の価値観の多様性と普遍性について考える。

（1）（2）（3）は平易なフランス語資料を授業で随時配布し、毎回の授業時間の約2割を費やす。これらに関する事前の予備知識は特に必要としない。

[Course objectives]

講義を通じて、外国語・語学としての実用的なフランス語のみならず、学術的視点からのフランス語研究・フランス語圏文化研究入門となることを目標とする。
具体的には、「なぜこのような文法事項があるのであろうか」という素朴な問いに向き合いながら、言語とは何か、ひいては、人間とは何かという問いについて考察する。授業ではできるかぎり、文法解説を行うが、動画資料と講読教材に十分な時間をとるために、各自初級文法で習った際の教科書を持参すること。

＊議題やその日の感想・コメントシートを出席点とし、コメントや質問は次週にフィードバックする（個々のコメントに関しては成績に左右しない）

[Course schedule and contents)]

この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。

大まかなスケジュールは下記の通り。主に教科書に沿って授業を行う。文法項目はその都度解説する。初級文法で使った教科書を持参すること。

Continue to フランス語IIA F2103(2)↓↓↓

フランス語IIA F2103(2)

本授業は主に教科書に沿って進めるが、適宜、その時の時事問題や教科書に関連する話題を取り扱ったフランス語のニュース教材や映像資料のリスニングを取り入れる。

1）オリエンテーション、各自フランス語で自己紹介、フランス語が話されている地域、講師のフランス語圏（タヒチ、モーリシャスなど）の現地調査体験談、
「なぜ男性と女性の区別があるのだろう？」
2) フランスの海外領土、関係代名詞、過去分詞の一致
3）フランスで話されている地域言語、中世代名詞、否定表現
4) マイヨットとイスラム教、代名動詞、意見の述べ方、インタビューの仕方
5）これまでの復習、補足
6）アンティル諸島のバナナ、生物多様性と言語多様性について、近接未来、単純未来
7）仏領ギアナの今と昔、比較級、最上級
8）bleu outremerってどんな色？色彩語彙や数詞について
9）トロムアン島ーインド洋における領土問題、過去を語る
10）これまでの復習、補足
11）インド洋のフランス語圏、不確実性、予定調和、予定不調和、時制について
12）フランス奴隷制廃止政令、現在分詞、ジェロンティフ
13）フランス語圏アフリカ諸国　（1）西アフリカ
14）フランス語圏アフリカ諸国　（2）北アフリカ
15）これまでのまとめ、補足映像資料など

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点50%（出席および、その都度映像のフランス語のリスニングチェック）
レポート50%

[Textbooks]

中尾和美『海外領土から知るフランス』（三修社）

[Study outside of class (preparation and review)]

１）授業では、映像資料のリスニング、教科書の長文の音読と訳が主である。教科書の購読の箇所を読んで訳せるように、予習しておくこと。

２）各課についている文法復習の練習問題は各自復習しておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]